

(特非) パルシック

パレスチナ西岸地区北アシーラにおける 循環型社会のモデル形成事業

活動地域  パレスチナ



稼働した堆肥舎にて生ゴミ堆肥づくりを継続

課題

日常的なゴミ投棄が行われている地域において、ゴミ分別を通して環境意識を醸成し、有機ゴミを用いた堆肥づくりと有機農業、リサイクルを促進させ、循環型社会を形成する。

目標

パレスチナ西岸地域でゴミの分別による廃棄物の資源化が促進され、地域循環型社会が形成される。



今後の
展望

事業2年目は堆肥の販売収益によりゴミの回収・処理費用を賅っていきけるよう、堆肥の製造・販路開拓を本格化するとともに、より一層町全体を巻き込んだ周知活動を行い、地域住民の環境意識の醸成に力を入れる。

フロントランナー助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 商店・八百屋22か所と町役場・農家組合員宅前8か所にゴミ分別ボックスを設置し、約300人が分別活動に参加した
- 地域住民及び学生に対し、ゴミ分別とリサイクルに関するワークショップ5回と訪問指導を実施した
- 1か月平均7,500ℓの生ゴミが回収され、堆肥づくりに利用された
- 分別ボックス設置後指導を行い、分別ボックスの30%で燃えるゴミの混入が減り、分別が改善された
- 14人の農家組合員が堆肥づくりの講義及びOJTを受けた
- 10月より堆肥舎一基が稼働、4.5tの有機堆肥を製造した



町の大通りに置かれたゴミ分別ボックス

ゴミ分別に参加した人数 **300人**

北アシーラの年間生ゴミ排出削減率 **0.68%**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **20%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

現地ではゴミ分別の習慣がほとんど根付いていないため、住民の分別への参加意欲を高めることに苦労した。

■ 工夫した点

住民が楽しんで活動に参加できるように、ゴミ分別表やゴミ箱への表示を工夫し、ゴミ箱を設置した商店店主への訪問指導を実施した。

〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町
1-7-11 東洋ビル
電話：03-3253-8990
E-mail：office@parcic.org
HP：http://www.parcic.org

